

令和7年5月22日開催 和泉市教育委員会意見交換会並びに事前報告会要旨

出席者 大槻教育長、深堀職務代理者、西家委員、中西委員、小谷委員、木村委員

教育委員会事務局 並木参与、辻教育次長、東部長、上田指導監、鍛冶次長、森下次長、永井室長、西角室長、前田室長、奥課長、大内課長、濱田課長、隅埜課長、岩井課長、北野課長、藤木課長、田中参事、橋本課長、富岡課長、横田館長代理、橋詰総括参事、本村総括主幹

	議題	要旨
案件1	(仮称)北西部こども園整備事業に係る補正予算について	<p>○概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度策定の「公立保育所・公立幼稚園のあり方」及び令和元年度策定の「公立保育所・公立幼稚園のあり方に基づく整備方針」において、国府幼稚園と和泉保育園を統合し、旧教育センター等の跡地に(仮称)北西部こども園を令和9年4月に開園することを位置づけている ・令和5年度に基本計画を策定、令和6年度から設計業務に着手してきたが、この度、実施設計が概ね整理されたことから、令和9年4月に開園すべく、施設整備にかかる工事費等及び給食用備品購入費に係る補正予算を計上しようとするもの <p>○補正の金額</p> <p>歳出：1,258,536千円 (うち、債務負担行為限度額776,576千円)</p> <p>歳入：1,121,993千円 (うち、国費90,393千円、市債1,031,600千円)</p> <p>○補正の内容</p> <p>工事費：1,204,900千円 工事監理費：31,836千円 給食用備品購入費：21,800千円</p> <p>○今後のスケジュール</p> <p>令和7年7月末～：旧教育センター及び庁舎分館の解体除却工事の着手 令和8年1月～令和9年3月：園舎の新築工事、開園の準備・引越し 令和9年4月：開園</p>

<p>案件 2</p>	<p>(仮称)北西部こども園整備に伴う市民体育館駐車場再整備事業に係る補正予算について</p>	<p>○概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)北西部こども園の整備工事に伴い、市民体育館の駐車場についても整備が行われることとなったため、令和8年1月頃から整備工事に着手し、令和9年4月に供用を開始すべく整備工事費等に係る補正予算を計上しようとするもの <p>○補正の金額</p> <p>歳出：56,864千円 (うち、債務負担行為設定額 34,704千円)</p> <p>歳入：51,100千円</p> <p>○補正の内容</p> <p>工事費：55,400千円 工事監理費：1,464千円</p>
<p>案件 3</p>	<p>学校給食費補助に係る補正予算について</p>	<p>○概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度の給食費については、例年通り、前年度の10月に物価高騰の影響等を検証したが、その時点では確定した「米飯並びに牛乳」の単価が示されなかったため、給食費の改定を見送った(検証内容については、「4月意見交換会並びに事前報告会要旨」に記載) ・令和7年3月に「米飯・牛乳」の月額単価が「小学校：499.68円」、「中学校：589.61円」と値上げとなることが確定し、現行の給食費では安定的な給食運営の継続が難しくなるため、不足する給食費を市が負担することで保護者の経済的負担を軽減しようとするもの <p>○補正の内容</p> <p>小学校：51,000千円 中学校：33,000千円</p>
<p>案件 4</p>	<p>英語力向上支援講座委託に係る補正予算について</p>	<p>○概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度から姉妹都市ブルーミントン市への学生派遣の応募条件を英検3級の所持としたことや、準2級以上の受験者が全体の45%を超えている状況にあることから、令和7年度当初予算にて、これまで受験料補助の対象を中学校3年生に限定していたものを、中学校1~3年生までに拡充し、早期の段階で英語学習の意欲を高めることとした ・高い英語力を持ったグローバルリーダーとなりえる人材を本市から多く輩出することをめざし、英検2級、準1級、1級

		<p>を受験する生徒を対象に、英語力向上支援講座の受講料を支援しようとするもの</p> <p>○補正の金額 ・ 8,091 千円</p> <p>●委員の意見 ・ 良い取組みだと思うので、周知をしっかりと行っていただきたい</p>
<p>案件 5</p>	<p>学校教育支援事業「和泉ミライの教員育成事業」に係る補正予算について</p>	<p>○概要 ・ 教員をめざす学生を「和泉ミライの教員育成事業 実習生」として学校へ派遣し、和泉市内の各小中義務教育学校を、学生の「学びの場 ・ 児童生徒とのふれあいの場 ・ 和泉を知る場」とし、「和泉市で先生になりたい」という人材の育成と支援を行うことにより、市費任期付教育職員や講師等の人材確保、児童生徒への細やかなサポートを図る</p> <p>○補正の金額 ・ 1,315 千円</p> <p>●委員の意見 ・ 実習生を派遣する時期について、大学と意見交換をしっかりと行って決定していただきたい ・ 受け入れをする学校によって実習内容の偏りが生じないようにしていただきたい</p>
<p>案件 6</p>	<p>財産取得（GIGA 端末）について</p>	<p>○概要 ・ 令和 2 年度から現 GIGA 端末を使用しており、今年度で 5 年が経過する ・ 令和 2 年度調達時は、大阪府による共同調達の仕組みが無かったため、市が独自に入札をした ・ 今回の GIGA 端末の更新については、国の補助要件が共同調達となっていること、大阪府にて共同調達が実施されることから、本市も共同調達に参加するもの</p> <p>○共同調達について ・ 大阪府公立学校情報機器共同調達協議会が設置され、参加自治体や学識経験者を含めた幹事会を通じ、ICT 活用のノウハウの共有と端末調達を共同で整理</p>

<p>案件 7</p>	<p>和泉市立青少年の家リニューアルに係る補正予算および条例改正について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各自治体は「ChromeOS」、「WindowsOS」、「iPadOS」を選択でき、調達方式は「買取」、「リース」が選択できるものとなった →本市においては、学校の意見を聞くとともに、総合教育会議にて、それぞれの性能を比較検討した結果、「iPadOS」を「買取方式」で調達する方向 <p>○概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和9年4月のリニューアルオープンに向けて取組みを進めており、令和6年度末に改修に係る実施設計業務が完了した ・令和8年1月から令和9年1月までリニューアル工事を実施予定であり、改修及び工事監理業務に加え、既存設備等の改修前の整理を行う必要があるため、令和7年和泉市議会第2回定例会に補正予算案として付議予定 <p>○補正の金額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 653,690 千円 （うち、債務負担行為限度額 613,093 千円） <p>○条例及び管理区域の変更について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リニューアルオープンを契機に、市民が憩い自然に慣れ親しむ場及び各種研修や保養できる施設として運営し、地域と連携した賑わいの創出並びに生涯学習機会の確保を目的としてリニューアルを計画 ・施設をより活性化させるため、使用料金制から利用料金制へ改正するなど、指定管理者の集客運営ノウハウを活かした新たな事業展開を行うべく、和泉市立青少年の家条例の改正案を令和7年和泉市議会第2回定例会に付議予定 ・近隣施設である槇尾こもれびの森内の大型遊具や芝生広場、河原を使った野外活動も提案できることを見据え、新たに整備予定のBMXの練習コースを設置し、利用者の利便性や回遊性の向上と南部地域の活性化に繋げる
<p>案件 8</p>	<p>アリーナ整備の必要性和配置について</p>	<p>○概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民体育館の建て替えに伴うアリーナ整備について、幸団地及び北部総合福祉会館跡地を建て替えの候補地としているが、今後、公共施設の再配置及び跡地活用の方針を定める跡地活用ビジョンの中で予定地として位置づけ、また、隣接する余剰地を他の公共施設との共同駐車場として新たに位置づけるため、整備の必要性などを整理する

<p>案件 9</p>	<p>和泉市久保惣記念美術館リニューアル基本構想（案）について</p>	<p>○アリーナ整備の必要性についての整理</p> <p>①老朽化した現市民体育館の移転建替え</p> <p>②誰もがスポーツができる環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該地域はJR信太山駅の近隣であるため、（仮称）新旭公園と連携することで相乗効果が期待できるとともに、立地特性から、市民が気軽に運動できる環境が提供可能な位置であり、スポーツの普及・振興および市民の健康増進に寄与する <p>③体育館機能の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観客席を有するアリーナ機能を備えた体育館として充実整備することで、大規模な大会などスポーツイベントの開催が可能となり、競技力向上、地域外からの来訪促進によるにぎわいの創出が図られるとともに、成人式や講演会など多目的な利用が可能となり、地域の文化活動や交流の場として地域のコミュニティ形成にも寄与する <p>→観客席を有するアリーナを整備するにあたり、都市計画における用途地域を近隣商業地域等へ変更する必要がある</p> <p>○概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年2月に策定した「久保惣記念美術館運営ビジョン」において、今後10年間で重点的に取り組む項目の一つとして、「美術館の長寿命化に併せて寄贈敷地の有効利用と収蔵品を活かした展覧会の開催に対応するリニューアル計画を推進する」としている ・リニューアル計画は単なる長寿命化計画ではなく、後世に残すべき素晴らしい建物を守ることも考慮し、歴史的な価値や建築的な特徴を尊重しながら、現代のニーズに合わせた改修やアップグレードを行うことが求められ、建物の保全や耐震性の向上、設備の近代化等、さまざまな要素を考慮した計画が必要 ・リニューアル計画を進めるにあたり、指針となる「和泉市久保惣記念美術館リニューアル基本構想（案）」を整理 <p>○リニューアルの具体的な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新館部分にフレキシブルな展示が行える展示室の増築と、美術品等のコレクション増加に伴う狭隘化が問題となっている収蔵庫の増築を検討 ・学芸員による市民講座やワークショップ、各小中学校と連携した教育事業での利用など、ニーズの多様化に対応するために多目的室の増築を検討
-------------	-------------------------------------	--

		<ul style="list-style-type: none">・ 高齢者や乳幼児、障がいのある方などが気軽に利用できるよう、現在、階段でしかアクセスできない本館の地下トイレを1階に新設、おむつ替え台や授乳室の設置、また新館から本館にかけての動線について、可能な限り、雨対策及びバリアフリー化を検討するなど、誰にでもやさしい美術館をめざす
--	--	---